

平成29年8月10日	資料4
第38回レセプト情報等の 提供に関する有識者会議	

第3回 N D B オープンデータについて

平成29年8月10日

厚生労働省保険局医療介護連携政策課
保険システム高度化推進室

第3回NDBオープンデータの作成の考え方とスケジュール

作成の考え方

- 平成28年度のレセプト情報・平成27年度の特典健診情報を集計対象とする
- 第2回NDBオープンデータと同一の項目は定型的に集計表を作成する
- 集計要望を受け付け、それを踏まえた上で集計表を作成する予定

		平成29年度								平成30年度	
作業項目		3月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
1	定型部分の集計表作成		→								
2	集計要望の把握・まとめ	→	次回以降にむけ、今後も継続して要望を募る予定								
3	集計要望にもとづく集計表作成					→					
4	解説編・グラフ等の作成			→							
5	公表に向けた調整・公表								→		

第3回NDBオープンデータに寄せられたご要望について①

要望#	集計対象	要望内容	第3回オープンデータ対応方針案
1	全体	英語版作成	対応可能な範囲から着手。
2	全体	2次医療圏毎での集計	作業負荷が高く第3回オープンデータでは対応困難。課題として引き続き対応を検討。
3	全体	集計・公表方法の説明の充実(データソース、単位、集計方法など)	対応可能な範囲から着手。
4	全体	全データを一括ダウンロードできるファイル(1ファイルで1シートに、すべてのデータが入っているもの)かつ項目が1行ごとに入っていてNULL(NA)になっていない正規化された形での提供	ファイルサイズ大きく、現時点では対応困難。課題として引き続き検討を継続。
5	全体	都道府県別かつ性別・年齢階級別のクロス集計情報	作業負荷が高く第3回オープンデータでは対応困難。課題として引き続き対応を検討
6	医科診療行為	1ヶ月毎の集計	作業負荷が高く第3回オープンデータでは対応困難。課題として引き続き対応を検討
7	医科診療行為	加算項目について集計	第2回オープンデータより集計項目に追加。
8	医科診療行為	特定保険医療材料料の集計	作業負荷を確認の上、第3回オープンデータでの対応を検討。
9	医科診療行為	病院(20床以上など)と診療所を分けたサブグループ集計	作業負荷が高く第3回オープンデータでは対応困難。課題として引き続き対応を検討。
10	薬剤	薬剤の層別サンプリングによる公表薬剤数の拡大	第2回オープンデータより薬剤の公表範囲を上位100位まで拡大することで対応。

第3回NDBオープンデータに寄せられたご要望について②

要望#	集計対象	要望内容	第3回オープンデータ対応方針案
11	薬剤	抗菌薬の一般名での集計	作業負荷が高く第3回オープンデータでは対応困難。課題として引き続き対応を検討。
12	薬剤	先発薬剤と後発薬剤の表記及び後発薬剤の有無の記載	第2回オープンデータより薬剤の公表範囲を上位100位まで拡大することで対応。
13	薬剤	先発薬剤と後発薬剤について各々の使用状況	第2回オープンデータより薬剤の公表範囲を上位100位まで拡大することで対応。
14	薬剤	注射薬に関して最小集計単位の検討(100を最小集計単位としてはどうか)	最小集計単位については課題として引き続き検討。
15	薬剤	先発薬剤および後発薬剤の総計の提示。総量の提示。	作業負荷が高く第3回オープンデータでは対応困難。課題として引き続き対応を検討。
16	薬剤	薬効分類(3桁)別総計	作業負荷が高く第3回オープンデータでは対応困難。課題として引き続き対応を検討。
17	特定健診	血清クレアチニンをもとにしたeGFRを90以上、60-89,45-59,30-44、15-29,0-14の6段階に分け、年齢別、性別、都道府県別での集計表	現在の特定健診の検査項目にクレアチニンが含まれていないため第3回オープンデータでは対応不能。第3期特定健診以降の課題として引き続き対応を検討。
18	特定健診	特定健診質問票における主要な項目(喫煙習慣等)の都道府県別および市町村別の集計	都道府県集計については第2回オープンデータより公表。
19	特定健診	尿タンパク検査結果を3+≤、2+、+、±、-の5段階に分け、年齢別、性別、都道府県別での集計表	作業負荷を確認の上、第3回オープンデータでの対応を検討。